

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
1	子育て世帯への臨時特別給付事業	国が実施する子育て世帯への臨時特別給付事業にあわせ、1万円上乗せして給付を行いました。上乗せ支給分については、特例給付受給対象世帯も対象としました。	35,880,000	35,880,000	R2.5	R3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・児童手当受給者（国・市上乗せ対象者）3,516名 ・特例給付受給者72名 ・子育て世帯の経済支援に繋がりました。
2	中小企業等緊急支援金	国の「持続化給付金」の対象にならない事業者（前年同月比売上30%以上50%未満減少）に対し、「福岡県持続化緊急支援金」に上乗せして、支援金を給付しました。	29,700,000	29,700,000	R2.5	R3.3	<ul style="list-style-type: none"> ・法人55件（1件につき300,000円） ・個人事業者88件（1件につき150,000円） 新型コロナウイルスの感染状況を鑑みて、令和3年度の応援金支給についても検討する必要があります。
3	中小企業育成補助金	新型コロナウイルス感染拡大の影響で売上が激減している市内事業者を応援する目的で計画がなされている経済団体独自の各種事業に対し、補助を行いました。	1,000,000	1,000,000	R2.5	R3.3	①食事・温泉利用券発行事業、②クラウドファンディング、③デリバリー・テイクアウトの取組事業に支援を行いました。 交付対象：宮若商工会議所
4	商工振興費補助金	新型コロナウイルス感染拡大の影響で、売上が激減している市内事業者を応援する目的で計画がなされている経済団体独自の各種事業に対し、補助を行いました。	1,000,000	1,000,000	R2.5	R3.3	①食事・温泉利用券発行事業、②クラウドファンディング、③デリバリー・テイクアウトの取組事業に支援を行いました。 交付対象：若宮商工会
5	子育て応援臨時給付金	特別定額給付金給付事業（基準日R2.4.27）の対象とならないR2.4.28以降の出生子に10万円を給付しました。	16,300,000	16,300,000	R2.7	R3.3	給付実績：163名 対象とならなかった子育て世帯に給付金を支援することで経済支援を行いました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
6	G I G Aスクール構想 加速化事業	G I G Aスクール構想の推進のために、市内小中学校の児童生徒のタブレット端末の購入や通信ネットワークの整備、設備の導入を行いました。	70,446,326	29,746,000	R2.4	R3.1	対象：小学校1年生～4年生 中学校2～3年生 教諭 整備：LTE対応USB dongleの購入、通信費充当 感染症対策等で学校休業などや密を避けるための分散授業などへ対応できる体制が構築されました。 学校休業などの緊急時でのICT活用による学習の保障等に対する教育環境の向上が図られました。
7	宮若市プレミアム付商品券事業（新型コロナウイルス感染症対策）	市内商店等において共通して使用できるプレミアム付商品券を発行し、地元消費の拡大や地域経済の回復を図りました。	7,649,568	7,649,568	R2.7	R2.10	プレミアム率30% (実施主体である宮若商工会議所ならびに若宮商工会へ補助金を交付) 地域への景気刺激策として貢献し、消費者の購買意欲の向上に寄与しました。
8	市営住宅管理事業	市営住宅居住者で給与収入が減少した世帯に対し家賃の再算定および減免を行うことで、居住及び生活を支援しました。	450,340	450,340	R2.5	R3.3	減免実績：4世帯 コロナ禍の影響により、給与収入が減少した世帯の市営住宅管理費を減免し、生活を支援しました。
9	遠隔手話サービス実施支援事業	遠隔手話サービスの提供により聴覚障がいがある方の生活を支援しました。	185,000	82,000	R2.10	R3.3	タブレット購入、契約事務手数料、月額料金に充当（2台分） (実施主体の身体障害者福祉協会に交付)
10	感染症拡大防止対策用物品購入事業	保健事業を行うにあたり、物品の消毒や3密の回避、事業に要する時間を短縮するために必要な物品を購入しました。	4,517,900	3,818,943	R2.10	R3.3	AI体温検知カメラ、パーテーション、フェイスシールドなどを購入し、クラスター発生件数を0件に抑えました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
11	A I 開発センター整備事業	A I 開発センター内にリモートワーク設備を備えたサテライトオフィスやコワーキングスペースを整備しました。	326,839,000	16,669,000	R2.10	R3.3	勤務者の都市部集中の緩和やテレワークなど多様な働き方の拡大を図りました。
12	A I を活用した次世代型オンデマンド交通システム（モネ）導入事業	新型コロナウイルス収束後の新たな生活様式に対応した地域公共交通の利用促進や維持を図るため、オンデマンド交通システムを導入しました。	3,180,045	3,180,045	R2.10	R3.3	A I 配車によるオンデマンド交通システムを構築し、新型コロナウイルス収束後の新しい生活様式に対応しました。
13	地域交通支援事業	市内交通業者（バス・タクシー）が実施する感染予防対策や利用促進に係る経費を補助しました。	3,484,746	3,484,746	R2.10	R3.3	交付実績：交通事業者4事業者 経営に大きな影響を生じている市内交通業者に対して、利用環境を整える経費を支援し、公共交通機関の利用促進を促しました。
14	宮若市振興券発行事業補助金	地域における個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、「宮若市地域振興券発行事業」を拡充しました。	30,911,847	28,000,000	R2.10	R3.3	プレミアム率30% (実施主体である宮若商工会議所ならびに若宮商工会へ補助金を交付) 地域への景気刺激策として貢献し、消費者の購買意欲の向上に寄与しました。
15	宿泊者受入環境整備支援事業補助金	宿泊施設のコロナ対策等の環境整備に対し補助を行いました。	6,500,000	6,500,000	R2.10	R3.3	交付実績：5施設（市内宿泊施設） ウィズコロナ、ポストコロナ時代における新しい旅行スタイルの受入体制を整備するための環境整備に対して補助を行いました。
16	地域の魅力増強・発信事業支援補助金	新型コロナウイルスの収束を見据え、地域の多様な観光資源や特産品を地域内外にPRするための開発・発信に取り組む団体等に対し、支援を行いました。	2,941,719	2,941,719	R2.10	R3.3	交付実績：3団体（1団体上限100万円）

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
17	避難所感染予防対策事業	近年頻発する自然災害等に備えるため、開設する避難所での新型コロナウイルス感染症防止対策備品等を購入しました。	12,658,042	12,658,042	R2.12	R3.3	簡易ベッド、パーテーション、除菌スプレーなどを購入し、災害発生時においても、クラスター発生件数を0件に抑えることができる環境整備を行いました。
18	スクール・サポート・スタッフ配置事業	臨時休業から再開した学校の教育活動を支援するスクール・サポート・スタッフの配置を行いました。	2,772,000	252,000	R2.10	R3.3	市内全小中学校（7校）1名ずつ配置。主に校内の消毒作業を行い感染症対策に努めました。
19	修学旅行バス費用補助金	修学旅行時のバス内での距離を保つため、バス等を増便しました。	1,639,540	1,639,540	R2.10	R2.12	事業実績：市内全中学校（2校）
20	社会教育施設の空調設備設置事業	避難所に指定されている社会教育施設について、避難時などに3密を避けるため空調機器の新設等を行うことで、避難所として適切な環境を整備しました。	9,039,800	9,039,800	R2.9	R3.3	2施設の空調工事を行うことによって、平時・非常時における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めました。
21	図書館感染防止体制強化事業	安心して利用できる図書館サービス提供のため、図書消毒機を整備しました。	2,552,000	2,552,000	R2.11	R3.3	図書消毒器購入実績：2台（本館・分館）図書除菌機を導入することにより、アルコール拭き消毒の出来ない資料の除菌・消毒を行うことができ、安全な資料提供ができました。
22	学校給食費支援事業費補助金	学校給食等に係る保護者の経済的負担軽減等の観点から、小中学校の児童生徒および市立幼稚園の園児の給食費を無償化しました。	52,882,953	52,882,953	R2.10	R3.3	無償化期間：10月～3月 無償化することで保護者に対し、経済的な負担軽減を図ることができました。
23	保健センターパレット空調更新設計委託	保健事業を安全に実施するため、保健センターパレットにおいて故障している空調機更新のための設計委託を行いました。	1,771,000	1,771,000	R2.9	R3.3	空調機更新のための設計を行い、空調工事の基礎資料としました。
24	無線システム普及支援事業費等補助金	市民等のリモートワークに必要な光ファイバー回線の未整備地域に環境整備を行いました。	55,041,000	13,408,229	R3.3	R4.3	整備対象地域：2地区 (無線システム普及支援事業補助金対象事業分)

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
25	無線システム普及支援事業費等補助金	市民等のリモートワークに必要な光ファイバー回線の未整備地域に環境整備を行いました。	24,959,000	24,959,000	R3.3	R4.3	整備対象地域：2地区 (無線システム普及支援事業補助金対象外事業分) 新しい生活様式に対応できるように、光ファイバー回線の未整備地域に環境整備を行いました。
26	子ども・子育て支援交付金	学校休業期間中に学童保育所を臨時開所しました。また、登園自粛に応じた家庭の利用料免除し、委託事業者にその減額分を補填しました。	5,768,193	1,355,000	R2.4	R2.5	実施期間：4～5月（学校休業期間） 小学校の休校措置等による保護者の経済的負担の軽減に繋がりました。
27	公立学校情報機器整備費補助金（GIGAスクールサポーター配置支援事業）	迅速な学校ICT化を進めるため、GIGAスクールサポーターを配置し、市内学校で学習サポートを行いました。	1,000,240	500,240	R2.5	R3.3	配置職員数：1名 GIGAスクール構想に伴うICT環境整備、マニュアルの作成などのサポートを行いました。
28	学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保障に係る支援事業）	子ども達が安心して学校生活を送れるよう、市内小中学校への感染症対策としての備品や消耗品等を整備しました。	8,881,327	4,631,327	R2.9	R3.3	消毒液、ハンドソープ、サーマルカメラなどを購入し、感染症対策及び学習保障に努めました。
29	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（自立相談支援機関等の強化事業）	コロナ禍での相談件数増加に対応するため、事務職員を配置し、生活困窮者の自立支援体制の強化を行いました。	2,142,131	403,229	R2.8	R3.3	配置職員数1名を事務職員として配置し、生活困窮者の自立支援体制の強化を行いました。
30	障害者総合支援事業費補助金（特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスへの支援等事業）	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス利用者に対し、その利用料のかかりまし分について市で補助した額への補填を行いました。	5,895	1,895	R2.4	R3.3	実施期間：4～6月 利用者：2名

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
31	(仮称) 農業観光振興センター・レストラン整備事業	キャッシュレス決済など新型コロナウイルス感染症対策が施された地元農産物の直売所や地元食材を用いたレストランを整備しました。	762,925,000	88,509,104	R3.3	R4.3	レジカートや顔認証等最先端のAI機能を備える新しい生活様式に沿った施設を建設し、地域の食材を取り扱うレストランを整備したことで、地域のものをより広く消費してもらうなど地域経済の好循環化を図りました。
32	宮若市振興券発行事業補助金	地域における個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るため、「宮若市地域振興券発行事業」を拡充しました。	20,946,641	20,946,641	R3.3	R4.3	プレミア率30% (実施主体である宮若商工会議所ならびに若宮商工会へ補助金を交付) 地域への景気刺激策として貢献し、消費者の購買意欲の向上に寄与しました。
33	直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防特別会計臨時負担金	直轄広域消防本部における新型コロナウイルス対策として備品等の購入を行う経費に対し、負担金を臨時的に支出しました。	1,060,000	1,060,000	R3.3	R3.3	消毒液、N95マスク、防護服など購入し、感染症対策に努めました (実施主体の消防本部に負担金支出)
34	避難所感染予防対策事業	近年頻発する自然災害等に備えるため、開設する避難所での新型コロナウイルス感染症防止対策備品等を購入しました。	4,369,200	4,369,200	R3.3	R4.3	パーテーションを購入し、災害時においても避難所でのクラスター発生件数を0件に抑えるように感染症対策を整えました。
35	学生支援給付金事業	新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化によって経済的な影響を受けていることが懸念される学生に対し、修学環境の維持を支援するため、学生支援給付金を給付しました。	31,641,226	31,641,226	R3.3	R4.3	給付実績：4 1 3件 コロナウイルス感染拡大による世帯収入やアルバイト収入の減少、家計への負担が増加した家庭に対して、応援金を支給することで、経済的な負担軽減につなげることができました。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業の主な実績・効果等について（令和2年度）

No.	事業名	事業の概要	総事業費		事業開始	事業終了	主な実績・効果等
			(単位：円)	うち交付金充当額 (単位：円)			
36	臨時窓口設置事業	窓口業務に従事する職員が新型コロナウイルスに感染することで、その係の事務が滞ることのないよう臨時窓口を準備しました。	229,368	228,713	R3.3	R3.3	臨時事務室を整備する際にかかる経費に充当し、公共サービスの停滞を予防しました。
37	電子黒板整備事業	オンライン授業を効果的に実践できるよう、電子黒板を未整備の全教室に設置しました。	23,276,000	23,276,000	R2.12	R3.3	市内全小中学校に電子黒板が整備され、オンライン授業が効率化しました
38	社会教育施設（3施設）蛇口等改修事業	避難所に指定している社会教育施設のトイレや手洗い場の蛇口等を非接触型にすることで、感染症対策を行いました。	4,568,300	4,568,300	R3.3	R4.3	施工実績：3施設33箇所 トイレ利用者の感染機会が減少し、感染症拡大防止対策が強化されました。
39	西鞍の丘総合運動公園トイレ改修事業	避難所に指定している西鞍の丘総合運動公園内トイレについて、小便器や手洗い場の蛇口を非接触型にすることで、感染症対策を行いました。	6,438,300	6,438,300	R3.3	R4.3	施工実績：1施設28箇所 トイレ利用者の感染機会が減少し、感染症拡大防止対策が強化されました。
40	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策等の学校教育活動継続支援事業）	小・中学校における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入を行いました。	6,811,103	3,400,000	R3.3	R4.3	非接触型検知器、消毒液等消耗品など購入し、クラスター発生件数を0件に抑えました。
41	PCR検査等費用助成事業	PCR検査陽性者の濃厚接触者とならない方や職務の都合等によりPCR検査が必要となった方に対して検査費用を補助しました。	922,900	922,900	R3.3	R4.3	助成実績：113件検査費用を補助しました。
42	保健センターパレット空調更新工事	保健事業を安全に実施するため、保健センターパレットにおいて故障しているエアコンの更新を行いました。	13,660,900	13,660,900	R2.9	R3.3	エアコン改修を行い、安全で適切な環境での保健事業を開催しました
43	飲食店取引先給付金事業	緊急事態宣言やまん延防止の発令に伴い、時短営業の要請を受けた飲食店の取引先業者のうち、売上げが30%以上減少した事業者等に給付金を支給しました。	1,201,100	1,201,100	R3.3	R4.3	給付実績：法人200,000円×2件 個人100,000円×8件 新型コロナウイルス感染症の起因による、売上げが減少した事業者の支援を行いました。